

(平成 27 年 3 月試験研究業務月報)

試験研究課題：マツタケの人工栽培に向けた、その前段階となる安定した
シロ形成技術の開発

研 究

マツタケシロ形成試験地の調査

当センターではマツタケの林地栽培を目指して、マツ林でマツタケ菌をマツの根に接種してマツタケのシロ^{*}を人工的に作る研究を進めています。平成 26 年秋までに、マツタケ菌が林地に定着しシロが形成されつつある箇所が 28 箇所あり、現在、これらが順調に成長しているかを調査しています。現在までに 9 箇所を調査し、うち 7 箇所で明確に成長しているあるいは成長している可能性が高いことが確認できました。成長が確認された箇所は、今後、マツの苗を周囲に植える等してシロへの成長を促進していく予定です。

※シロ：マツタケ菌とマツタケ菌が感染したマツの根の塊。マツタケはシロから生える。



マツタケ菌が順調に成長している箇所。土を剥がすと白い菌糸が土の中に広がっているのが確認できる。